

[14_04]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1474962>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 14 (4), 1981-12-10. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



第 47 回全国共同利用大型計算機センター運用会議事要旨

日 時 昭和56年7月17日(金)
場 所 東京大学大型計算機センター

議 事

1. 報 告 事 項

- (1) 各センターの現況について
- (2) 各研究会(統計情報, 計算機言語, コンピュータネットワーク, プログラムライブラリ, データベース)について
- (3) 負担金検討小委員会について
- (4) 事務長会議について

2. 審 議 事 項

- (1) 七大学共通の課題(利用者)番号制について
東北大学から, 課題番号を七大学共通にしてはどうかとの提案説明があり, 種々検討の結果, この制度を実施する上では問題点も多々あると思われるので「検討委員会」を設置し, 様々な角度から検討することになった。
- (2) 負担金の一部改訂について
七大学から, 主としてネットワークの実施に伴う負担金の改訂について, それぞれ提案説明があった後, 負担金検討小委員会からこれに関する検討結果についての報告があり, いずれも原案どおり了承された。
- (3) 新データ網通信料金のセンター間移算について
東京大学から, 新データ網を利用した場合, 電々公社から各センターに請求される通信料金と各センターで利用者から集めるネットワーク利用負担金は一般に比例しないので, これを調整する各センター間の校費移算について提案説明があり, 種々検討の結果, 今後検討すべき点もあるので今年度は移算措置は行わないことになった。

3. そ の 他

- (1) 大学間ネットワークに七大学以外の大学が加入する場合の取扱いについて
東京大学から, 大学間ネットワークに七大学以外の大学の加入が予想されるが, どのように取扱うか提案説明があり, 種々検討の結果, 当面は当該地区の大型計算機センターが申請を受けて登録番号を発行することにし, その時点で他センターにも知らせることになった。
- (2) 各研究会の運用方法について
北海道大学から, 運用会議の各研究会は時間が不足なので会議の持ち方を変えてはどうかとの提案説明があり, 各センターも賛同したので, 次回の研究会からは各主査の意見を参考にしながらその持ち方を考えることになった。

以 上